

事前のお知らせ



**講演会「少子高齢化・人口減少社会のゆくえ
～日本、練馬、そして、私たちの暮らしはどうか～」を開催**

と き	平成29年3月22日(水) 午後6時30分～午後8時30分(午後6時開場)
と ころ	練馬区役所アトリウム 地下多目的会議室(豊玉北6-12-1)

22日、区は、区役所地下多目的会議室(豊玉北6丁目)で講演会「少子高齢化・人口減少社会のゆくえ ～日本、練馬、そして、私たちの暮らしはどうか～」を開催します(先着130名、入場無料)。

日本はいま、少子高齢化、人口減少が進み、世界中のどこの国も経験した事のない「超」超高齢社会を迎えようとしています。その中で、人々の生活はどう変わるのか、練馬区をはじめとする自治体にはどんな取組が求められるのか、講演会を通して考えます。

講師には、日本の将来人口の推計などを行っている国立社会保障・人口問題研究所所長の森田 朗(もりた あきら)氏をお招きし、人口推計のデータ等から、将来の社会の姿を読み解いていただきます。

当日の様子をぜひ取材していただきますようお願いいたします。

練馬区講演会
少子高齢化・人口減少社会のゆくえ
～日本、練馬、そして、私たちの暮らしはどうか～

日本はいま、少子高齢化、人口減少が進み、世界中のどこの国も経験した事のない「超」超高齢社会を迎えようとしています。2060年には、日本の総人口は今より約4,000万人減少し、しかもいっしょに多い年齢層は約半減するとも予測されています。社会が大きく変わるなかで、私たちの暮らしはどうかなのか、練馬区をはじめとする自治体にはどんな取組が求められるのか、一緒に考えてみませんか？

講師：国立社会保障・人口問題研究所 所長
もりた あきら
森田 朗

職： 国立社会保障・人口問題研究所 所長
東京大学大学院法学政治学研究科教授、学芸大学教員などを歴任。2011年1月より現職。学生生活と中央社会政策研究センター長、東京大学名誉教授。
著：『高齢化、社会保障』
著書：『福祉政策の社会学』『社会学の発展』『社会学の発展』

日 時：平成29年3月22日(水)
午後6時30分～午後8時30分(開場午後6時) **入場無料**
場 所：練馬区役所 アトリウム地下 多目的会議室
定 員：130名(当日会場受付、先着順)

※お申込(1歳以上の未成年児童対象)は利用を希望される方は、3月14日(水)までに企画課へ電話、FAX、メールのいずれかでお申込ください。
※予約締切があります。

お問い合わせ：練馬区企画課企画係 TEL:03-5984-2447 FAX:03-5993-1195
E-mail: kka@kus-city.asitama.tokyo.jp

▲ 案内チラシ

【概要】

講演会：「少子高齢化・人口減少社会のゆくえ
～日本、練馬、そして、私たちの暮らしはどうか～」

日時：3月22日(水)

午後6時30分～午後8時30分(午後6時開場)

場所：区役所アトリウム地下多目的会議室

講師：国立社会保障・人口問題研究所所長

森田 朗(もりた あきら)氏

申込：先着順、当日会場受け付け

定員：130名(入場無料)



▲ 森田 朗 氏

【問い合わせ】 練馬区 企画課 企画担当係 電話03-5984-2447